

施設基準等で定める保険医療機関のweb掲載・書面掲示事項

※本文書は、当法人グループで取りまとめて掲載しておりますので、ご不明点がある場合は各事業所へお問い合わせ下さい

| 施設基準等名称 | 説明内容等 |
|-------------------------------|--|
| 情報通信機器を用いた診療に係る基準 | 当院では情報通信機器(ビデオ通話等)を用いた診療を行っております。 初診の場合には向精神薬を処方することはできません。 |
| 機能強化加算 | 当院では「かかりつけ医」機能を有する診療所として機能強化加算を算定しており、以下の取り組みを行っております。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 他の医療機関の受診状況およびお薬の処方内容を把握した上で服薬管理を行います。 ○ 健康診断の結果に関する相談等、健康管理に関するご相談に応じます。必要に応じ、専門の医師・医療機関をご紹介します。 ○ 介護・保健・福祉サービスに関するご相談に応じます。 ○ 夜間・休日等の緊急時の対応方法について情報提供いたします。 |
| 外来感染対策向上加算 | 当院では、「外来感染対策向上加算」を算定しております。院内感染予防対策として、必要に応じて次のような取り組みを行っております。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 感染防止対策チームを設置し、感染防止対策に関する事項を検討します。また、全職員でクリニック全体の感染防止対策の実務を行います。 ○ 院内感染対策の基本的考え方や関連知識の習得を目的に、研修会を年2回実施します。 ○ 感染性の高い疾患(インフルエンザや新型コロナウイルス感染症など)が疑われる場合は、一般診療の方と導線を分けた診療スペースを確保し対応します。 ○ 標準的感染予防策を踏まえた院内感染対策マニュアルを作成し、従業員全員がそれに沿って院内感染対策を推進していきます。 ○ 院内感染が発生又は疑われる場合は、職員は速やかに院長に報告を行い対応します。 また、院内のみでの対応が困難な事態が発生した場合、保健所や専門機関と速やかに連携し対応します。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 感染症の流行に関して、ポスター等の掲示物で情報提供を行います。また、あわせて感染防止の意義、手洗い、マスクの着用などについて理解とご協力をお願いします。 ○ 感染対策に関して基幹病院と連携体制を構築し、定期的に必要な情報提供やアドバイスを受け、院内感染対策の向上に努めます。 |
| 医療DX推進体制整備加算 | 当院では下記のとおり、医療DX推進の体制を整備し活用しております。 <ul style="list-style-type: none"> ○ オンライン請求を行っております。 ○ オンライン資格確認を行う体制を有しております。 ○ 電子資格確認を利用し取得した診療情報を、閲覧又は活用できる体制を有しております。 ○ マイナンバーカードの健康保険証利用について、利用しやすい環境を整備しております。 ○ マイナ保険証について、院内の見やすい場所に掲示しております。 |
| 後発医薬品使用体制加算1 外来後発医薬品使用体制加算 | 当院では、後発医薬品の使用に積極的に取り組んでおります。 また、医薬品の供給不足等が発生した場合、治療計画の見直しや、適切な対応ができるように体制を整備しております。 なお、状況に応じて患者様へ投与する薬剤が変更となる可能性があります。 |
| 医療情報取得加算 | 当院はオンライン資格確認を行う体制を有し、質の高い診療を実施するための十分な情報(薬剤情報、特定健診情報その他必要な情報)を取得・活用して診療を行っております。 |
| 明細書発行体制等加算 | 当院では医療の透明化や患者様への情報提供を積極的に推進していく観点から、領収書発行の際、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しております。 明細書には使用した薬剤名や行われた検査名が記載されます。 明細書の発行を希望されない方は、受付へその旨をお申し出ください。 |
| 一般名処方加算 | 現在、一部の医薬品の供給が不安定な状況が続いており、当院ではジェネリック医薬品(後発医薬品)の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みを実施しています。 後発医薬品のあるお薬については、商品名ではなく、一般名処方(有効成分の名称)を原則として行っています。 「一般名処方」により、医薬品の供給不足が生じた場合であっても、必要な医薬品が提供しやすくなります。 |
| 地域包括診療加算 | 当院は、本診療加算に該当する患者様に対して下記のような相談をお受けします。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 健康相談及び予防接種に係る相談を実施しています。 ○ 介護支援専門員及び相談支援専門員からの相談に適切に対応することが可能です。 ○ 患者様の状態に応じ、28日以上長期の投薬を行うこと又はリフィル処方箋を交付することが可能です。 ○ 敷地内が禁煙です。 ○ 介護保険制度の利用等に関する相談を実施している旨を院内掲示しており、介護認定に係る主治医意見書を作成しています。 |
| 在宅医療情報連携加算 | 当院では、ICTツール(在宅医療・福祉統合ネットワーク おぶちゃん連絡帳 -大府市)を使用し、医療機関・介護サービス事業者と患者様の医療・ケアに関する情報を共有しています。 ※患者様に関わる医療・介護事業所以外に、患者さんの許可なく情報を共有することはございません。 <主な連携先> ※R6.8.1時点 事業所名称(機関の種類) <ul style="list-style-type: none"> ○ 医療法人共和会訪問看護ステーション ソレイユ(訪問看護) ○ 訪問看護ステーションレガート(訪問看護) ○ 訪問看護ステーション こんばす(訪問看護) ○ いろいろ大府中央訪問看護リハビリステーション(訪問看護) ○ スギ訪問看護ステーション 長草(訪問看護) ○ リッツ訪問看護リハビリステーション かぎや(訪問看護) ○ 訪問看護メロディ東海(訪問看護) ○ 訪問看護ステーション 虹とり(訪問看護) ○ 知多訪問看護リハビリステーション(訪問看護) ○ トーカイ居宅介護支援事業所大府アンシア(居宅介護支援事業所) |
| 時間外対応加算1 | 当院にて継続的に診療している患者様からの電話等による問い合わせに対し、原則として当該診療所において、常時対応できる体制を取っております。 夜間・時間外対応連絡先:0120-726-324 |
| 有床診療所入院基本料 | 当診療所には、看護職員が14名以上勤務しています。 |
| 生活習慣病管理料 | 高血圧、脂質異常症、糖尿病に関して、療養指導に同意した患者様が対象です。 2024年6月1日から高血圧・脂質異常症・糖尿病のいずれかを主病名とする患者様で、『特定疾患管理料』を算定されていた方は、『生活習慣病管理料』へと移行します。 患者様には個々に応じた目標設定、血圧や体重、食事、運動に関する具体的な指導内容、検査結果を記載した『療養計画書』へ署名を頂く必要がありますのでご協力をお願いします。 また患者様の状態に応じ、医師の判断のもと、リフィル処方や28日以上長期投薬を行う場合があります。 |
| 歯科疾患管理料 | 患者様と協力して行う口腔管理や、病状が改善した歯科疾患等の再発防止、または重症化の予防の継続管理に努めています。 |
| 歯科訪問診療料 | 歯医者へ行くことが困難な方のために、歯科医師・歯科衛生士・管理栄養士がご自宅や施設にお伺いして、在宅歯科医療を行ないます。 ※主に治療および、口腔ケアを行っております。 |